

No.217	保守・運用も見据えた長距離海底送電ケーブルの施工・管理に係る統合的基盤技術検討	
機関名	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)	
募集締切 (公募機関)	2026年3月16日(月) 正午	
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年3月2日(月)
	原議書提出締切日	2026年3月9日(月)
応募方法	<p>電子申請システム「Jグランツ」上で応募申請してください。</p> <p>※本公募は事務局において事前了解の手続きを行いますが、「Jグランツ」への応募情報の入力には各申請者が行ってください。</p> <p>※「Jグランツ」登録の際、GビズID取得については、「個人事業主」として、研究代表者ご本人にて登録願います。 登録に関する詳細については、下記資料を参照ください。</p> <p>&lt;GビズIDクイックマニュアルGビズIDプライム編(個人事業主)&gt;  <a href="https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/QuickManual_Prime_sole-proprietor.pdf">https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/QuickManual_Prime_sole-proprietor.pdf</a></p> <p>&lt;GビズID申請URL&gt;  <a href="https://gbiz-id.go.jp/top/apply/create_prime.html">https://gbiz-id.go.jp/top/apply/create_prime.html</a></p> <p>&lt;NEDO事業の公募におけるJグランツでの応募受付について&gt;  <a href="https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html">https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html</a></p>	
所属研究機関の承認(e-Rad)	不要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要	
概要	<p>北海道など再生可能エネルギーの適地から大消費地への電力供給を実現するため、国内では地域連系線の整備計画が進行中です。また、将来の浮体式洋上風力発電の拡大局面には、沖合から陸上への長距離海底送電ケーブルの敷設も不可欠となります。そのため、NEDOはこれまで、海底ケーブル防護工法や作業船舶の基本設計など、ケーブル敷設に必要な技術開発を進めてきました。</p> <p>敷設後の設備の長期安定運転や事故時の迅速な対応の観点から、保守・運用技術の高度化が社会的・経済的にも重要な課題となっています。そこで、長距離海底送電ケーブルの施工・管理に係る統合的基盤技術開発に向けて、フィージビリティ・スタディ(FS)を実施します。FSでは、長距離海底送電ケーブルの保守・運用も見据えた監視・点検技術や、外傷事故の予防等、有事対応を含む施工・管理技術の実現可能性を調査・検討し、今後の技術開発・実証に向けた基礎情報を得ることを目的とします。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。